

# 四日市港と地域経済

平成29年度 四日市港経済効果調査の概要



四日市港は、中部圏を代表する国際物流拠点として、原油やLNG、石炭のほか、完成自動車やコンテナ貨物を取り扱う総合港湾として着実な成長を続けています。また、その背後圏には、日本有数の臨海部石油化学コンビナートを中心とした基礎素材・部材産業や、内陸部の加工組立産業等が集積しており、四日市港は、これら背後圏産業の発展を物流の面から支えています。

本調査では、四日市港に関する企業等へのアンケート結果や各種統計資料及び三重県内の経済取引を総合的にまとめた産業連関表を用いて、三重県や四日市市の経済活動への四日市港の貢献度を推計しました。

YOKKAICHI  
PORT

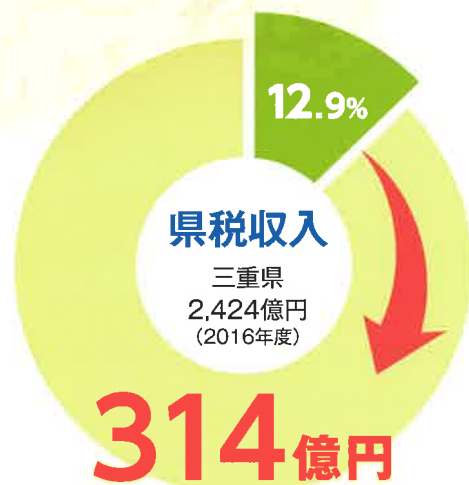
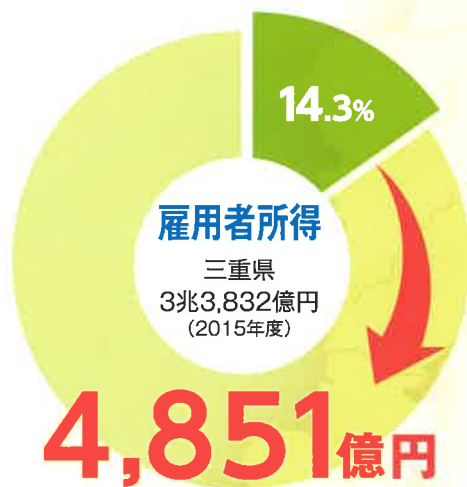
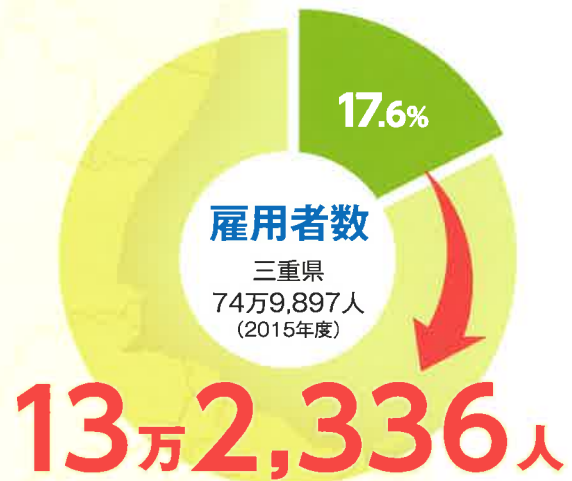


# 三重県の経済活動への 四日市港の貢献度



四日市港のマスコットキャラクター  
ポルテくん

三重県の経済の1割以上に  
四日市港がかかわっているよ!

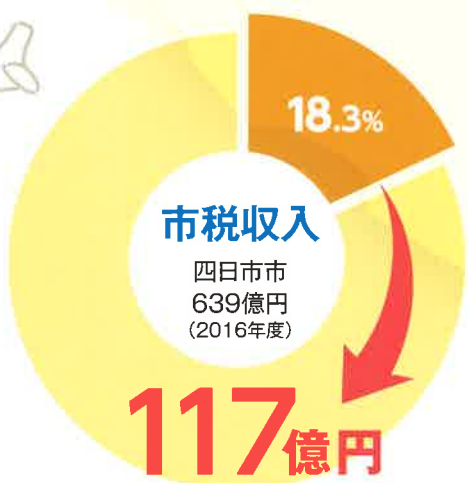
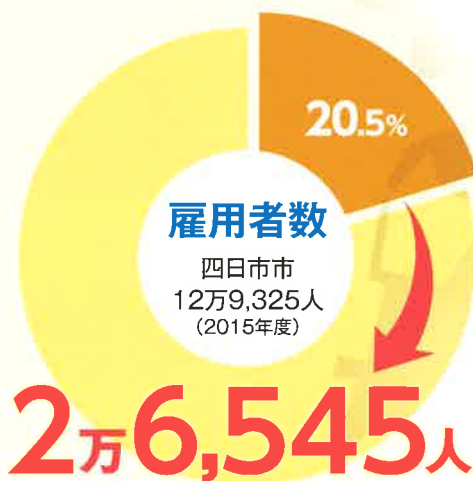
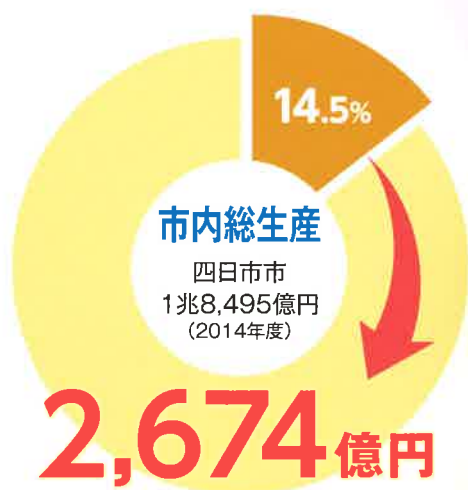


# 四日市市の経済活動への 四日市港の貢献度

四日市市の経済の  
**1割以上**に四日市港が  
かかわっているのじゃ!



近代四日市港の基礎を築いた  
福業三右衛門翁

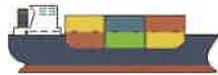


# 船舶1隻の寄港が 四日市港にもたらす効果



入港する船の種類や大きさによって、  
地元に入るお金もさまざまなんだね。

## コンテナ船



およそ1万総トンのコンテナ船が入港し、  
約250個のコンテナを積み卸しすると

港湾関係費 約50万円  
荷役費 約1,150万円

Total

約**1,200**万円

## 大型コンテナ船



およそ5万総トンのコンテナ船が入港し、  
約400個のコンテナを積み卸しすると

港湾関係費 約350万円  
荷役費 約1,850万円

Total

約**2,200**万円

## 自動車専用船



およそ3万総トンの自動車専用船が入港し、  
約3,000台の完成自動車を積み卸しすると

港湾関係費 約250万円  
荷役費 約550万円

Total

約**800**万円

## 石炭運搬船



およそ4万総トンの石炭運搬船が入港し、  
約7万5,000トンの石炭を積み卸しすると

港湾関係費 約500万円  
荷役費 約1億5,000万円

Total

約**1億5,500**万円

## 原油タンカー



およそ13万総トンの  
原油タンカーが入港すると

港湾関係費 約550万円

Total

約**550**万円

## LNGタンカー



およそ14万総トンの  
LNGタンカーが入港すると

港湾関係費 約800万円

Total

約**800**万円

港湾関係費：とん税、特別とん税、入港料、岸壁・さん橋使用料、水先料、ひき船使用料、綱取放料  
荷役費：船内荷役料金、沿岸荷役料金、検数料金、検量料金 等について推計しています。





## 四日市港管理組合 YOKKAICHI PORT AUTHORITY

四日市港管理組合 経営企画部 企画課  
〒510-0011 三重県四日市市霞2丁目1-1  
TEL:059-327-7156 / FAX:059-366-7048  
四日市港管理組合HP  
<http://www.yokkaichi-port.or.jp/>